



令和6年9月30日  
内閣府沖縄担当部局

## 令和6年度北部振興事業の実施について（第4回）

### 1. 事業の概要

北部12市町村等の要望に基づき、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

### 2. 今回配分の状況（国費ベース）

非 公 共 事 業

継続 1 事業  
新規 3 事業

今回配分額 1.6 億円

※詳細は別添資料のとおり

### （参 考）

#### <予算計上>

- 沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共事業） 令和6年度予算額44.5億円  
・補助率：8／10

#### <今回の配分の考え方>

- 沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。  
○配分対象の事業は、北部12市町村から北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

#### \* 問合せ先 \*

政策統括官(沖縄政策担当)付  
(担当 國武、猪鼻)  
電話 03-6257-1693

## 令和6年度に実施する振興事業について

令和6年9月30日

## 【非公共事業】

テーマ：産業振興のための整備

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和6年度事業費 (うち国費)
赤間総合運動公園(野球場) 機能強化整備事業 (恩納村)	令和6年度 ～ 令和7年度	58百万円 (46百万円)
<p>赤間総合運動公園の野球場では、中学校・高等学校の野球大会、ソフトボール大会、プロ野球のキャンプ等年間を通じて利用されており、スポーツ施設の北部地域の主な拠点の一つとなっている。しかし、夏場の暑い時期の野球観戦は、熱中症対策が課題となっている。</p> <p>現在、北部地域では、本球場以外の球場には、屋根が設置されている。</p> <p>また、中体連、高野連等からは、観戦者の環境改善として、屋根の設置を強く求められている。本球場への屋根の設置により、野球観戦の観客、競技者の保護者や応援の生徒等の熱中症予防、急な降雨の際にも対応可能な、天候に左右されないスポーツ空間が作られることから、北部地域のスポーツツーリズムの需要拡大にも大きく貢献できる。</p> <p>(担当省庁) スポーツ庁</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和6年度事業費 (うち国費)
北部広域ネットワーク活用情報化推進事業 (フェリー予約システム導入等事業) (北部広域市町村圏事務組合)	令和6年度 ～ 令和7年度	17百万円 (13百万円)
<p>現在、離島三村は、フェリーの発券業務について、個々に業務運営を実施している。</p> <p>このため、離島三村が連携して、フェリー発券業務を集約化・共通化し、業務の省力化・省人化・コスト縮減を図るため、新たに、フェリー予約システムを導入する。</p> <p>これにより、フェリー乗船のための事前予約が可能となることから、フェリー利用の利便性向上が図られ、観光客が旅行計画を事前に立てやすくなり、離島三村のみならず、北部地域全体の観光振興にも資することが期待できる。</p> <p>(担当省庁) 総務省</p>		

## 〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和6年度事業費 (うち国費)
金武町堆肥センター施設機能強化事業 (金武町)	令和6年度 ～ 令和7年度	4.5百万円 (3.6百万円)
<p>本施設は平成22年5月から稼働、北部地域の畜産業から排出される糞尿などを原料に堆肥を製造し農家へ供給してきた。</p> <p>近年、環境保全型農業への転換が進み、有機質堆肥の需要が高まっており、本施設では利用者のニーズに応え、畑に浸透しやすい粒状の細かい堆肥へ改良したことにより、1日当たり2,000袋の注文を受けるなど需要が高まっている。</p> <p>このような状況の中、主要設備である袋詰機的能力不足や攪拌機の故障により生産効率が低下しているとともに、経年劣化による修繕費の高騰により施設運営に支障を来している。</p> <p>このため、本事業により袋詰機の機能強化及び攪拌機の更新等を行い製造体制の安定化を図るとともに、新たな商品開発や供給拡大を行い、北部地域の農業の持続的な発展を図る。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

## 〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和6年度事業費 (うち国費)
伊平屋村農業近代化施設 (ライスセンター)整備事業 (伊平屋村)	令和4年度 ～ 令和7年度	123百万円 (98百万円)
<p>伊平屋村において、水稻は基幹作目であると同時に、昔ながらの景観や生活様式を形成する等の文化的な側面を併せ持つ特別な産業である。</p> <p>減反政策や農家の高齢化の影響により水稻の作付面積は減少が続いていたが、近年は二期作で泡盛用の酒米の作付けが増加している。</p> <p>しかし、現況のライスセンターは受入れ能力が不足しているため荷受けの一時停止や老朽化による機器の故障により米の品質低下が生じており、農業経営の安定に支障を来している。</p> <p>このため、本事業によって、「伊平屋村ライスセンター」の施設機能を強化し、農家経営の安定と担い手の確保を図ることで、農業振興による村産業の振興に寄与する。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

# 令和6年度 北部振興事業(非公共)(4次配分)配分事業箇所位置図

